NEW HORIZON English Course　　　　　　　　 学習者用デジタル教科書

令和７年度　検討の観点と内容の特色

略号　UA＝Unit Activity / SA＝Stage Activity / 学び＝学び方コーナー / RLE＝Real Life English

東京書籍の学習者用デジタル教科書は、株式会社Lentrance提供のビューアアプリ「Lentrance®Reader」でご利用いただけます。

**１　デジタルコンテンツの量と種類**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
| 1  量・種類 | ①デジタルコンテンツの量は適切か。 | ・**1,205項目、3,298ファイルのデジタルコンテンツ**が生徒の個別最適かつ協働的な学びを支えます。画面上のアイコンやQRコードをタップまたはクリックすることで、学校でも家庭でも音声や映像を活用した学習ができます。 | 全体 |
| ②発行者オリジナルのコンテンツが十分にあるか。 | ・掲載されている3,298ファイルのコンテンツは**全て弊社がオリジナルで開発し、動作を保証**しています。リンク切れなどのトラブルの心配もありません。 | 全体 |

**２　学習を支える機能**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
| 1  基本機能 | ①動作速度は適切か。 | ・現行版に比べ、ページめくり速度を10分の1程度に短縮して**動作の軽量化**を図りました（2Mbp程度の帯域制限あり、キャッシュなしの条件下において）。従来以上のスピード感で**ストレスなくデジタル教科書を使用**できます。 | 全体 |
| ②操作性にはどのような配慮がなされているか。 | ・動画、音声コンテンツは全て、**画面のタップで再生できます**。これにより、デジタルコンテンツに直感的にアクセスし、聞きたい音声や見たい動画をすぐに視聴することができます。  ・デジタル教科書に掲載されているコンテンツは**ポップアップで拡大、再生**することができます。  ・テキストや資料（写真、イラストなど）を紙面の流れの順に表示できる**スライド機能**をご用意しています。 | 全体 |
| ③書き込み機能にはどのような配慮がなされているか。 | ・書き込みを前提とした箇所には、思考ツールや成果物記入シートなど**デジタルワークシート**をご用意しています。**文字やイラストが書き込みやすい**仕様です。  ・生徒が書き込んだ内容を画像として保存できる**スクリーンショット機能**があります。ボタン1つで保存できるため、授業支援ツールとの連携もスムーズに行うことができます。 | ・各学年UA（3年p.16など）  ・全体（メニューバー） |
| ④音声再生にはどのような配慮がなされているか。 | ・本文や語句の音声コンテンツには、**速度調整、スラッシュ表示、カラオケ機能、マスク機能**などが搭載されており、生徒一人ひとりにとって個別最適な学びを実現します。  ・Word RoomやUnit Activity Plusなどの語彙・表現を確認するページでは、語句の音声を1語ずつ確認できます。 | ・全体（1年p.13など）  ・各学年Word Room（2年p.142など）など |
| 2  ユニバーサル  デザインへの  配慮 | ⑤視認性（認知特性）への配慮はあるか。 | ・「紙面の拡大」「色反転」「行間調整」「明るさ調整」「配色の変更」「音声読み上げ」などの豊富な機能により、生徒の実態に応じたカスタマイズが可能です。 | 全体（メニューバー） |
| ⑥日本語の文字読み取りに関する配慮はあるか。 | ・「音声読み上げ」「総ルビ・分かち書き」「リフロー表示」「フォント変更」などの豊富な機能により、生徒の実態に応じたカスタマイズが可能です。 | 全体（メニューバー） |
| ⑦外国につながりのある生徒に対する配慮はあるか。 | ・指示文などが記載されている紙面のポップアップ画面で約130言語に対応したGoogle翻訳が使用でき、**外国につながりのある生徒の学びをサポート**します。（拡張機能にGoogle翻訳を追加したGoogle Chrome™ブラウザに対応） | 全体 |

※翻訳された結果はGoogle翻訳によるものであり、東京書籍ならびにLentrance®がその正確性を保証するものではありません。

※本文パートには、Google翻訳よりも教科書への準拠性が高い日本語訳を学習者用デジタル教科書本体に搭載しておりますので、そちらをご利用ください。

**３　令和の日本型学校教育への対応**

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
| --- | --- | --- | --- |
| 1  個別最適な  学び | ①個の実態に応じた学びを進めるための工夫があるか。 | ・本文や語句の音声は再生速度を3段階で調整でき、生徒は**自らの実態に応じた音声学習**が行えます。  ・Key Sentences 解説動画やWord Roomなど**学年を超えて参照したいコンテンツ**は、**どの学年のデジタル教科書からでも3学年分のコンテンツにアクセス**でき、既習事項や語彙・表現の確認に役立ちます。 | ・全体（1年p.13など）  ・1年p.13／2年p.142など |
| ②進度が速い生徒が活用できるコンテンツがあるか。 | ・各Unitに、New WordsやKey Sentencesについての**デジタルクイズ**をご用意しています。授業での課題が早く終わった生徒が取り組んだり、家庭学習に役立てたりすることができます。  ・発信活動に必要な語句や表現が教科書紙面にない場合、デジタル教科書から**3学年分のWord Roomや本文用例検索機能**にアクセスでき、生徒の自由な表現を支えます。  ・Stage Activityには、実際にカナダに住む中学生の生活の様子が見られる映像教材、Vancouver Diversity Channelを収録しています。**同年代のカナダの子供たちの目線から紹介される異文化や、自然なスピードで話される英語**に触れることができます。 | ・全体（1年p.13など）  ・全体（2年p.142、3年p.7など）  ・各学年SA（1年p.55など） |
| ③スローラーナーが活用できるコンテンツがあるか。 | ・各Unit冒頭のPreviewアニメなどでは字幕の有無が選択でき、スモールステップで言語材料に触れることができます。  ・画面上で単語カードを操作しながら文を作る**語順カード**機能は、つまずきが多く見られる**主語、動詞の語順や品詞の理解**に有効です。 | ・全体（1年p.11など）  ・1年p.10、後ろ見返し |
| 2  協働的な学び | ④クラスで協働的な学びを進めるための工夫があるか。 | ・表現したい国や地域、その名所・名物などを調べる学習では、**デジタルマップ**を活用することで協働的な学びを行うことができます。**クラスで同じ情報を共有できる**ため、調べ学習・発表をスムーズに行うことができます。  ・Stage Activity には、カナダの中学生から日本の中学生へのメッセージを収録したビデオレターを収録しています。**活動の目的をクラス全体で共有**することができます。 | ・各学年前見返しなど  ・各学年SA（1年p.55など） |
| ⑤対話などのペア活動を支援するコンテンツがあるか。 | ・巻末のSmall Talkには、**即興のやり取りをシミュレーション**できる練習用動画を収載しています。このコンテンツを家庭で視聴して練習することで、授業中の帯活動などで自分の思いを伝える活動につなげることができます。  ・各Unitのイラストや写真を集めた**写真・図版資料**ページがあります。これらをペア同士で見せ合う視覚資料として用いることで、豊かな**リテリング活動**を行うことができます。 | ・各学年巻末Small Talk（1年p.157など）  ・各学年Unit扉（2年p.9など） |
| ⑥授業支援ツールとの親和性が高いか。 | ・生徒が書き込んだ内容を画像として保存できる**スクリーンショット機能**があります。ボタン1つで保存できるため、授業支援ツールとの連携もスムーズに行うことができます。 | 全体（メニューバー） |

※授業支援ツールを用いて、学習者用デジタル教科書のスクリーンショット画像を利用する場合、学校設置者によるSARTRASへの届け出と補償金の支払いが必要となります。

**４　各学習要素との対応**

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
| --- | --- | --- | --- |
| 1  全体 | ①知識・技能と思考力・判断力・表現力などがバランスよく身につくよう配慮されているか。 | ・Unit・Real Life English・Stage Activityの3つの主要単元で、**知識・技能の習得と活用**をくり返しながら**思考力・判断力・表現力などの育成**をめざします。いずれの単元でも、言語を使用する**目的・場面・状況を意識して活動に取り組める**ような仕組みにしています。  ・学習者用デジタル教科書では、各ページの学習内容に合わせてコンテンツをご用意しています。アニメや実写映像、音声、クイズなどの豊富なコンテンツが、各ページでめざす学びを支えます。 | 全体 |
| ② 4技能5領域バランスよく学習するためのコンテンツがあるか。 | ・「聞く」には**Previewアニメ**、「話す」には**Small Talk練習用動画（やり取り）**や**Unit Activityのワークシート（発表）**、「書く」には**学び方コーナー解説動画**、「読む」には**デジタルマップ**の日本・世界各地に関する読み物など、4技能5領域の学習や活用のためのコンテンツがあります。  ・「Real Life English」のページには、「聞く」「話す（やり取り）」「書く」の技能・領域に特化した活動と、それを支える音声などのデジタルコンテンツが掲載されています。 | ・「聞く」：各学年Unit（1年p.61など） 「話す」：各学年巻末（2年p.145など）／ 　　　　各学年UA（3年p.16など） 「書く」：各学年学び（1年p.2／3年p.5） 「読む」：各学年前見返しなど  ・各学年RLE（1年p.69など） |
| 2  音と文字 | ③文字や音韻の学習を進める上で、効果的なコンテンツがあるか。 | ・Sounds and Lettersのページでは、紙面の活動に付随した音声やクイズなどをご用意しています。  ・英語の音を調音する口の形を正確に学ぶことができるよう、**ネイティブスピーカーが音素を発音している様子の動画**を掲載しています。 | ・1年Sounds and Letters（p.8など）  ・各学年巻末（2・3年p.150など） |
| 3  文法学習 | ④文法の学習を進める上で効果的なコンテンツがあるか。 | ・ネイティブスピーカーによる、各文法事項についての楽しい解説が聞ける**Key Sentences 解説動画**をご用意しています。生徒は好きなタイミングで、3学年分の解説動画を視聴して学習することができます。  ・各文法を学ぶページには、イラストがついた**確認用のデジタルクイズ**が掲載されており、**授業中の帯活動や家庭学習用の教材**として活用できます。 | ・各学年（1年p.13など）  ・各学年（2・3年p.10など） |
| 4  単語学習 | ⑤単語の学習を進める上で効果的なコンテンツがあるか。 | ・語句の音声再生ツールのマスク機能は、ペアでの単語学習などに活用できます。  ・New Wordsを学ぶページほぼ全てに**確認用のクイズ**が掲載されており、授業中の帯活動や家庭学習用の教材として活用できます。 | ・各学年（1年p.13など）  ・各学年（2・3年p.10など） |
| 5  発信活動 | ⑥生徒の自由な発信活動を支えるコンテンツがあるか。 | ・発信活動を行うUnit Activityには、関連する表現や発表例を扱ったUnit Activity Plusのページがあり、生徒はデジタル教科書からそれらの音声を視聴して自らの発表に生かすことができます。  ・巻末のWord Roomからは、掲載されている全ての単語の音声を再生することができます。また、自分の学年の紙の教科書に自分が調べたい語句が載っていない場合も、**デジタル教科書から3学年分の豊富な語彙、表現にアクセス**することができます。  ・自分の表現したいことを英語で何と言うか調べるために、**NEW HORIZON用例辞典**を活用できます。3学年分の教科書本文を言語機能や日本語から検索することができ、**本文を利活用して発信活動につなげる**ことで、生徒自らの表現力を育むことができます。 | ・2・3年UA（p.16など）  ・各学年巻末（1年p.141など）  ・全体（2・3年p.7など） |
| 6  読解 | ⑦長文読解を補助するコンテンツがあるか。 | ・本文の内容理解につながる「Before You Read」というリスニング音声を収録しています。リスニングのあと、**生徒は読む目的意識**を持って本文読解に進むことができます。  ・Read and Think（「読む」ことを中心に扱うページ）には、キーワードとなる単語の辞書紙面を閲覧できる「Language Focus」があります。既有の知識を活用して**単語の意味を類推したり、その新情報をもとに長文を読み解く力**を育むことができます。 | ・各学年UnitのRead and Think （1年p.67など）  ・2・3年UnitのRead and Think （p.13など） |
| ⑧生徒の実態に応じて多読を行えるコンテンツがあるか。 | ・「デジタルマップ」では、**日本・世界各地に関する読み物を約290本掲載**しています。全て中学校教科書レベルの英語で書かれているほか、**タイマー機能や内容確認のTF問題**もあるので、生徒の実態に応じてさまざまな多読活動を行うことができます。 | 各学年前見返しなど |
| 7  CLIL | ⑨CLIL（内容言語統合型学習）に対応するコンテンツがあるか。 | ・Learning … in Englishのページからは、弊社発行の他教科教科書（国語、社会（公民）、理科、技術・家庭（技術））の紙面PDFなどを閲覧することができます。他教科での学習内容や現代的な諸課題についてより深く学ぶためのコンテンツとして活用できます。 | 2・3年Learning … in English  （2年p.38など） |

**５　指導支援**

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
| --- | --- | --- | --- |
| 1  教員の  負担軽減 | ①適切な指導時間を確保するためのコンテンツがあるか。 | ・日本や世界各地の名所・名物が掲載されたデジタルマップを活用することで、時間がかかりがちな**授業内での調べ学習の時間を短縮**することができます。  ・現行版では指導者用デジタルブックのみに収載されていたKey Sentences解説動画を、令和7年度版では**生徒もデジタル教科書から視聴**できるようにしました。解説動画による復習を家庭で行うことで、授業では指導時間を他の活動に充てることができます。 | ・各学年前見返しなど  ・各学年（1年p.13など） |
| ②教員の働き方改革に寄与するコンテンツや機能があるか。 | ・日本や世界各地の名所・名物が掲載されたデジタルマップを活用することで、**授業内での調べ学習を効率化**したり、教材準備の負担を軽減させることができます。  ・Unit Activityではデジタルワークシートとして**直接書き込めるコンテンツ**をご用意しています。紙のワークシート作成や印刷に伴う準備の負担を軽減させることができます。  ・CLIL（内容言語統合型学習）を行うページでは、**弊社発行の他教科教科書を使用した資料データ**をご用意しています。事前に資料を準備する必要がなく、スムーズに学習活動に取り組むことができます。 | ・各学年前見返しなど  ・各学年UA（3年p.16など）  ・各学年Learning … in English （2年p.38）など |
| ③評価に役立つコンテンツがあるか。 | ・紙の教科書で書き込みスペースが確保されている箇所は、デジタル教科書でも書き込みが可能です。また、スクリーンショットボタンで保存した画像は、**生徒の成果物として評価に活用**できます。 | 全体 |
| 2  家庭学習への  対応 | ④家庭学習で利用できるコンテンツが十分にあるか。 | ・現行版と比較して、デジタル教科書で再生できる音声の種類が大幅に増え、リスニングの練習単元などを含む**さまざまな音声を家庭で再生することができます**。  ・**Small Talk練習用動画**は、海外の子供やALTの先生と模擬会話が行えるように仕立てた映像教材です。これにより、生徒は学校、家庭を問わず、Unitの題材などに関連した**即興のやり取りを自分のペースで練習**することができます。  ・学び方動画やKey Sentences解説動画など、学習のポイントを示している動画コンテンツは、家庭での自学自習で活用できます。 | ・全体  ・各学年巻末（1年p.157など）  ・各学年学び／1年p.13など |
| ⑤休校や学級閉鎖の際に活用できるコンテンツがあるか。 | ・デジタル教科書は**クラウド配信に対応**しており、搭載されているデジタルコンテンツは全て家庭で利用できます。 | 全体 |
| 3  導入・  アフター  フォローへの配慮 | ⑥学習者用デジタル教科書の導入負担を軽減するシステムがあるか。 | ・Googleアカウント、Apple ID、Microsoftアカウントとの**シングルサインオン（SSO）に対応**しています。学校においていずれかのアカウントを既に使用している場合には、それらのIDからSSO用IDを作成してログインすることが可能です。 | 全体 |
| ⑦学習者用デジタル教科書のアフターフォローの体制が整っているか。 | ・弊社HP「NEW HORIZON英語の広場」「学習者用デジタル教科書完全ガイド」や公式LINEでは、**デジタル教科書の効果的な活用方法や実践事例**などをご紹介しています。  ・お問い合わせ窓口として**デジタル商品サポートダイヤルやお問い合わせフォーム**を設けています。 | 全体 |